

★ 操 作 方 法 ★

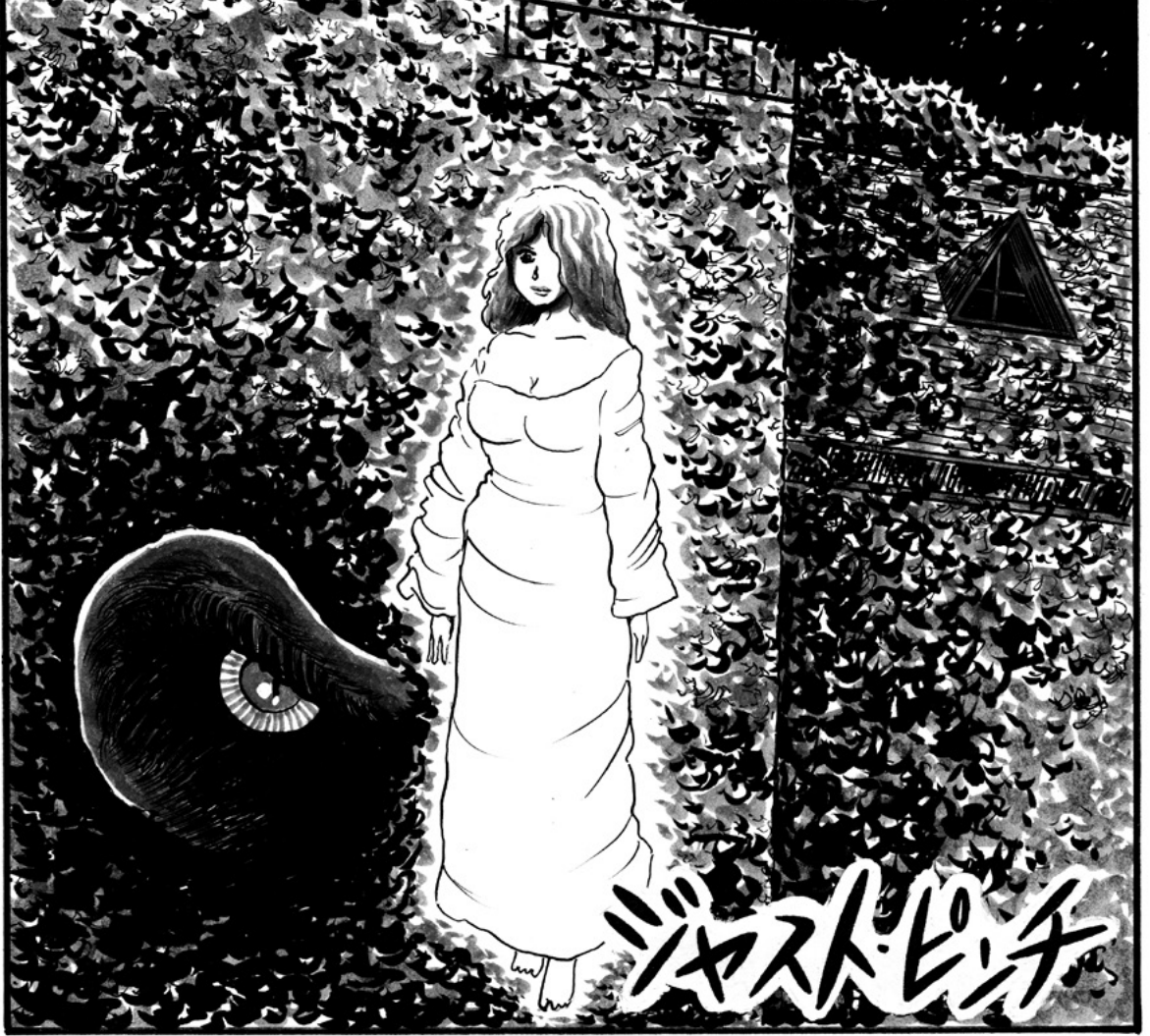
マンガのページの上でクリックすると次のページを表示します。右クリックすると前のページに戻ります。

※ Macintosh で、マウスに右クリックの設定をしていない方は、キーボードの「control」キーを押しながらマウスをクリックすると前のページに戻ります。

※ iPad では、上下スクロールでご覧いただけます。

げん じん やかた

幻人館の住人



この話は人から聞いた話ですから信憑性はどうかですねえ……

奥深い山間に
古い洋館が建っていた

なんでもこの洋館で
数年前いまわしい
殺人事件が起きた
らしい
それ以来この洋館に
住む者はいなかった

この男はスケッチ旅行中の
画家である。夕暮れに
なったため今宵の寝床を
探していた所、洋館を偶然
見つけた

ちよっと気味悪いけど
外で寝るよりましかと
男は思った





開いてる

あれ

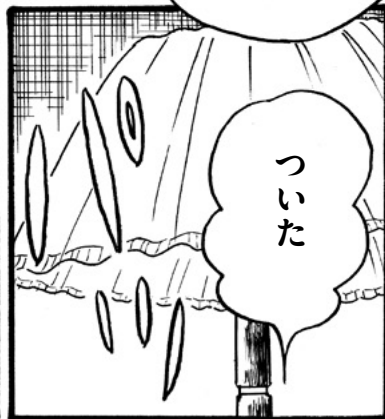
おれ



どちら様
ですかな？



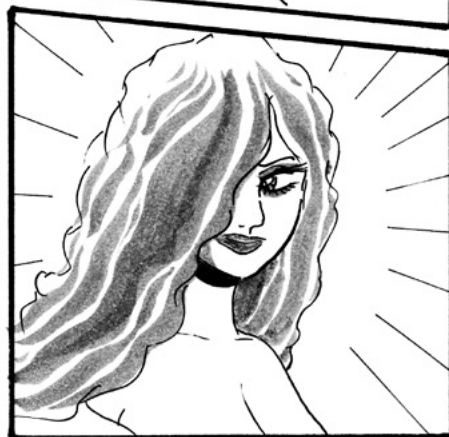
空家だから
電気なんか
つかんよな

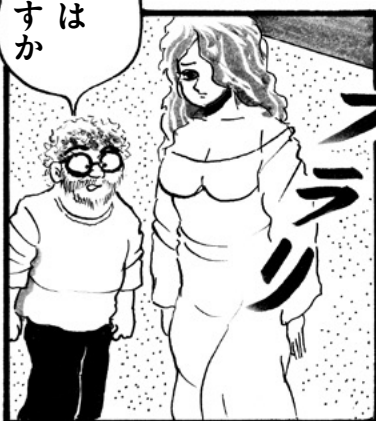
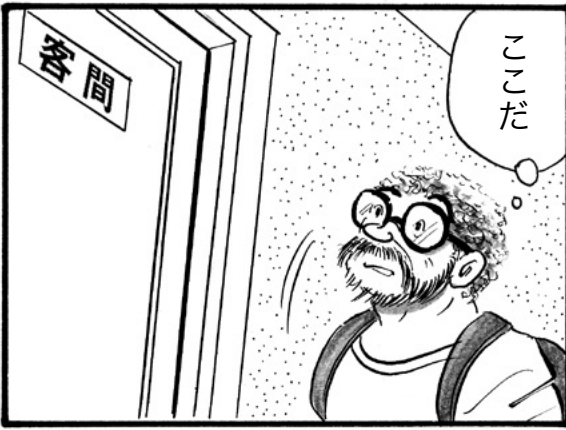


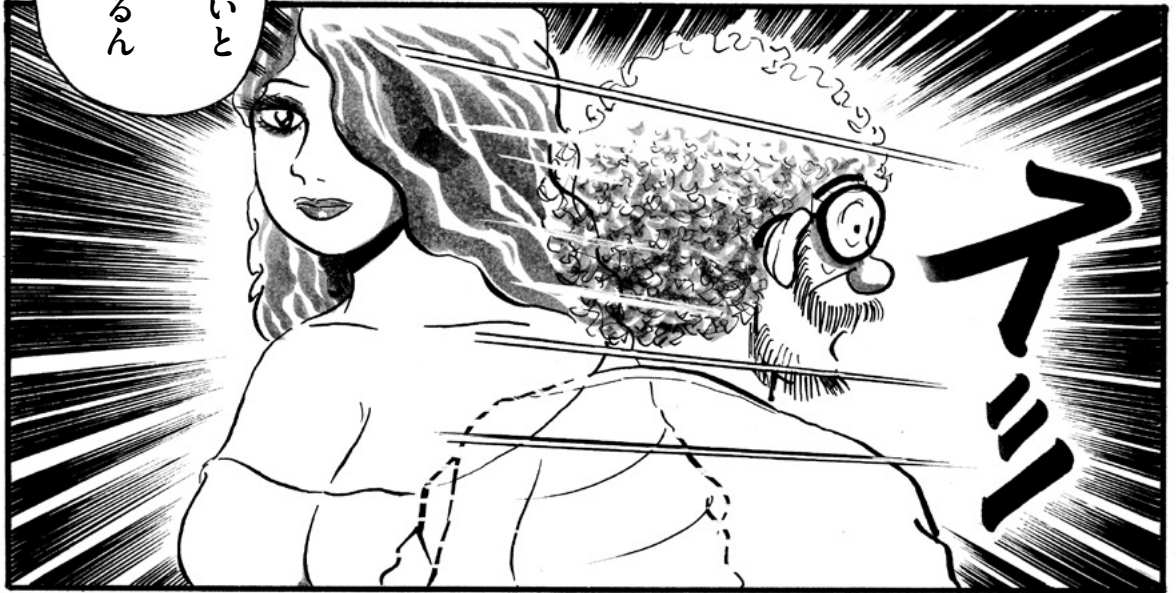
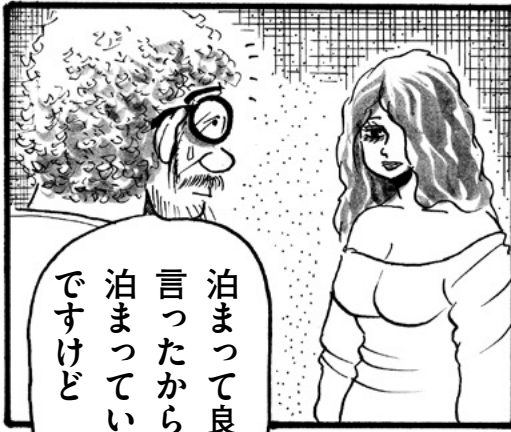
ついた



お邪魔
します









その時です急に体が
金縛りになったのです



こんな所に
いられない
早く逃げよう



体は
硬直してるが
目だけは自由に
動いた



嫌なことは
連鎖するもので
突然壁に鋭い目が
現れたのです



長い間人間が
訪れて来るのを
待って
いた





元気なあなたの
心臓を衰弱な
我が娘に与える



そこへ
あなたが
来た



娘よ出て
おいで

ハイ
お父様

これで私の命が
生き延びることが
出来るのね
嬉しいわ♡



さてあなたの心臓を
取り出すとしましょうか
我が娘のためにあなたには
犠牲になってもらう

この話は人から聞いた
話ですから信憑性は
どうですかねえ……

END



もちろん私達は
人間では無い
だから少しでも
人間に近づきたい
のでね

